

# 町報 てんのう

発行・秋田県天王町役場 TEL(天王)1.42.135  
編集・企画室 印刷・一日市印刷所 TEL(018875)2038

### 町のうごき

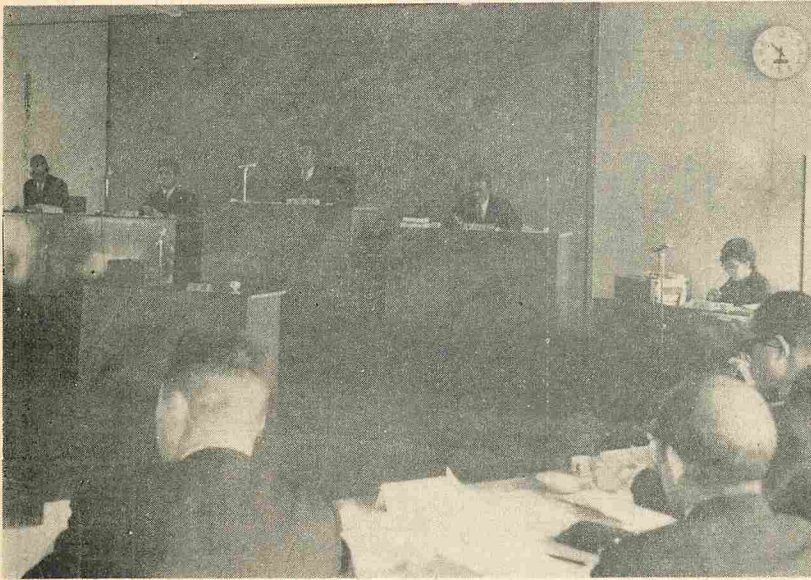
本籍数	4,220
本籍人口	14,413
世帯数	2,874
住民登録人口	13,362
内 男女	6,587
	6,775

3月1日現在

## 一般会計

# 2億916万6千円

### —◇44年度予算案などを可決◇—



定例議会風景

### 三月定例議会終わる

三月定例議会が三月八日開会された。会期は二十二日までの十二日間で、八日は町長施政方針説明、九日に一般質問が行なわれた。

上程された議案は四十四年度予算案三件、四十三年度補正予算案三件をはじめ、町収入役選任ほか町条例の一部改正案など合わせて十五案件で、それぞれ原案どおり可決して二十二日閉会した。

三月町議会で可決されたおもなものは次のとおりです。	諸収入	一七八千円
▼四十三年度一般会計予算で今回補正された額は、	町債	△三、〇〇〇千円
歳入(△は減額)	総務費	△六五千円
地方交付税	民生費	△二一十千円
国庫支出金	衛生費	△三九〇千円
県支出金	労働費	△二四四千円
使用料・手数料	農林水産費	△一〇〇千円
	教育費	五二四千円

以上のように歳入、歳出それぞれ二十八万六千円の減額となり、四十三年度一般会計予算の総額は二億八千二百一十六万六千円となった。

▼特別会計予算で今回補正された額

四十三年度国民健康保険特別会計予算は、歳入、歳出それぞれ九百九十一万一千円補正され予算総額は八千二百九十一万二千元。

また、四十三年度簡易水道特別会計は、それぞれ五万円減額され、予算総額三百七十三万三千元となった。

▼天王町清掃条例制定

この条例の制定は、公衆衛生の向上を図るため特別清掃地域の指定に伴い、清掃法(昭和二十九年法律第七十二号)の規定に基づき制定されたもの。

▼天王町公民館設置条例の一部改正

天王町公民館の新設に伴い維持管理、運営のための職員が増員が必然的となったので、主事の次に事務職員一名、用務員一名を加えることに改正された。

▼町長部局職員定数五十六人に

天王町職員定数条例が一部改正され、町長一般補助職員はこれまでの五十人から六人増の五十六人となり、また、教育委員会教育機関の職員十三人から一人増の十四人となった。

この職員増の理由は、近年、国や県の委任事務と固有事務の増加等により職員数の増加が必然的となり、現在臨時職員で事務処理を行なわれてきましたが事務の責任態勢と職員の身分安定を図るために今回の定数改正となったものである。

幼稚園、保育所に二百万円

四十四年度予算が決まった、三月定例議会は十二日から各常任委員会が四十四年度予算案を審議、二十二日の本会議で一般

会計、特別会計とも原案どおり可決した。

一般会計は総額二億九百六十六万六千円で前年度当初予算の一千四百八十一万二千円の増。

また、特別会計の国民健康保険事業が、七千五百四十八万三千円で前年度当初予算の三百三十四万八千円の増、簡易水道事業は三百四十五万円で前年度当初予算の二十三万九千円が減となった。

四十四年度予算に計上されたおもなものは、町立幼稚園の新築工事費一千八十二万円、町立保育所新築工事費九百二十八万円、追分小学校二教室増築工事費四百九十五万円、東湖小学校グラウンド排水工事費六十五万円、天王町塩口線舗装工事費六百四十七万九千円、長沼追分一号线舗装工事費百八十三千円、二田駅前広場舗装工事費八十一万円、追分・出戸開拓部落遊具設置工事費二十三万二千円など。

ゴミ収集ボリバケツ購入費補助五十三万四千円。

また、消防関係では防火水槽(三基)設置工事費八十一万円小型動力ポンプ(二台)購入費八十八万円などが計上されている。

### 新しい収入役に伊藤氏

四十三年六月に大関良太郎氏が辞任して以来空席になっていた、本町の収入役に総務課長の伊藤清之助氏が選任された。



伊藤氏の略歴

歴 三十八年 総務課財政係長、三十九年 総務課長となり現在に至る

旧蔵前工業学校卒、天王町天王字上江川四十七、四十八歳。

昭和44年度

一般会計予算の内訳

歳入

歳出

単位千円  
△は減額

款	項	本年度	前年度	比較	款	項	本年度	前年度	比較
1.	町税	49,538	46,345	3,193	1.	議会費	9,088	8,006	1,082
1.	町民税	14,713	12,480	2,233	1.	議会費	9,088	8,006	1,082
2.	固定資産税	21,110	21,701	△591	2.	総務費	37,353	33,907	3,446
3.	軽自動車税	2,152	1,664	488	1.	総務管理費	23,210	22,089	1,121
4.	町たばこ消費税	8,550	7,800	750	2.	徴収税費	8,359	6,814	1,545
5.	電気ガス税	3,000	2,700	300	3.	戸籍住民基本台帳費	3,020	2,232	788
6.	木材引取税	13	0	13	4.	選挙費	1,627	1,360	267
2.	自動車取得税金交付	3,175	0	3,175	5.	統計調査費	818	893	△75
1.	自動車取得税金交付	3,175	0	3,175	6.	監査委員費	95	102	△7
3.	地方交付税	114,685	87,903	26,782	7.	防災会議費	59	67	△8
1.	地方交付税	114,685	87,903	26,782	8.	企画費	165	350	△185
4.	交通安全対策特別交付金	281	0	281	3.	民生費	26,755	13,671	13,084
1.	交通安全対策特別交付金	281	0	281	1.	社会福祉費	3,436	3,074	362
5.	使用料、手数料	4,933	4,919	74	2.	児童福祉費	20,351	6,667	13,684
1.	使用料	4,193	4,163	30	3.	国民年金事務費	2,967	3,929	△962
2.	手数料	740	756	△16	4.	災害救助費	1	1	0
6.	国庫支出金	10,156	13,866	△3,710	4.	衛生費	9,194	20,164	△10,970
1.	国庫負担金	6,237	4,939	1,298	1.	保健衛生費	5,045	4,434	611
2.	国庫補助金	2,619	7,312	△4,693	2.	清掃費	3,949	15,730	△11,781
3.	国委託金	1,300	1,615	△315	3.	下水道費	200	0	200
7.	県支出金	4,371	4,376	△5	5.	労働費	11,691	11,695	△4
1.	県負担金	181	190	△9	1.	失業対策費	11,574	11,564	10
2.	県補助金	3,623	3,537	86	2.	労働諸費	117	131	△14
3.	県委託金	567	649	△82	6.	農林水産業費	13,230	13,419	△189
8.	財産収入	91	21	70	1.	農業費	13,045	13,271	△226
1.	財産運用収入	91	21	70	2.	水産業費	185	148	37
9.	繰越金	1	12,000	△11,999	7.	商工費	317	281	36
1.	繰越金	1	12,000	△11,999	1.	商工費	317	281	36
10.	諸収入	3,915	1,974	1,941	8.	土木費	14,494	9,965	4,529
1.	延滞金、加算金過料	22	342	△320	1.	土木管理費	2,508	3,015	△507
2.	町預金利子	600	450	150	2.	道路橋梁費	11,090	6,125	4,965
3.	貸付金元利収入	1,794	0	1,794	3.	住宅費	896	825	71
4.	雑収入	1,499	1,182	317	9.	消防費	8,033	7,533	500
11.	町債	18,020	22,900	△4,880	1.	消防費	8,033	7,533	500
1.	町債	18,020	22,900	△4,880	10.	教育費	59,377	63,944	△4,567
寄付金	0	50	△50	1.	教育総務費	6,742	6,221	521	
歳入合計		209,166	194,354	14,812	2.	天王小学校費	5,690	5,632	58
					3.	出戸小学校費	3,071	2,837	234
					4.	東湖小学校費	4,108	2,852	1,256
					5.	追分小学校費	6,696	1,915	4,781
					6.	天王中学校費	5,570	6,359	△789
					7.	天王幼稚園費	13,201	1,763	11,438
					8.	出戸幼稚園費	1,583	1,215	368
					9.	学校給食費	3,992	3,590	402
					10.	社会教育費	7,388	31,136	△23,748
					11.	保健体育費	780	424	356
					12.	交通安全対策費	556	0	556
					11.	公債費	19,134	11,269	7,865
					1.	公債費	19,134	11,269	7,865
					12.	予備費	500	500	0
					1.	予備費	500	500	0
					歳出合計	209,166	194,354	14,812	

44年度特別会計予算

国民健康保険事業

本年度	前年度	比較
75,483千円	72,135千円	3,348千円

簡易水道事業

本年度	前年度	比較
3,450千円	3,689千円	△239千円

# 町長施政方針説明概要

昭和四十四年度予算に伴う諸問題について私の所信を明らかにしたいと存じます。

波乱に満ちた明治百年を終え新しい百一年に向かって第一歩を踏み出し、多くの分野で転換期を迎えつつあり、これからの数年は我が国にとっても、また本町にとってもきわめて大切な時期であり、時代の流れを的確には握し、誤りなく歩みを進めることこそ、現代に生きる我々の使命であると考えます。

国は産業経済の高度成長に伴い、全国総合開発構造を改定しこれまでの新産都市計画を大幅に前進させ、地域格差の解消をはかると共に過密、過疎対策としての開発を推進し、秋田県も「大規模工業開発構想」の策定に着手し、重工業の立地を計画しており、今や天王、船越地区はその新たな拠点として一躍脚光を浴び、その先途正に洋々たるものがあります。

この新たな目標を追求しようとする我々の前途には多くの試練が横たわっておりますが、本町を大きく飛躍させるため、町民各位と共に進歩する社会にふさわしい町づくりを懸命の努力をいたす覚悟です。

他方、地方自治はご承知のとおり、人件費の増大や行政需要の増高等財政構造は悪化の傾向にあり、行政水準の立ち遅れはますますはなはだしく、「地方財政の確立」こそ最も大切な問題であります。このきびしい現実を直視し、人件費、食糧費、消耗品等一般管理費の節減をはかり、あくまで健全財政を原則として苦しい財政の中で、創意くふうをこらして事業投資や、社会教育、環境整備等の諸施策に財源を重点的に配分するよう努力したつもりです。

## 44年度の重点施策

- ① 青少年の健全育成
- ② 天王幼稚園、天王保育所の新築
- ③ 子供の遊び場、遊具の設置等、環境の浄化をはかる。
- ④ 交通安全防止対策
- ⑤ 交通指導隊の設置
- ⑥ カーブミラー、スノーポール、交通標識等、交通事故防止の設備を行なう。
- ⑦ 環境衛生の整備改善による健康で清潔な町づくり
- ⑧ ゴミ焼却炉の建設による各戸ごとのゴミ収集
- ⑨ ゴミ収集ポリバケツの補助、捨て場の設置、下水道の基本調査
- ⑩ 学校教育と社会教育の連携を保ち人づくり
- ⑪ 中央公民館の整備、分館の補助および活動の強化

## 町民一致協力

最後に地の利を占め、躍進途上にある本町は全町民一致協力し、人の和をもって努力するならば、将来無限に発展する可能性を秘める夢多き郷土であります。我々の先輩がきびしい情勢の中で幾多の試練を経て、進取の気性にとむよき伝統を守り抜き築きあげ、ようやくここまで到達させた愛する郷土天王町は今や千載一遇の好機をむかえており、この好機を生かし、町民の期待にこたえ得るのか否かは一に町民各位のご協力をはじめとする町職員の姿勢いかんにかかっておるといっても過言であり

# 躍進天王町に全力で

職員は地方公務員であるという自覚をより一層深め、正邪の判断を誤らず、常に自己反省を怠ることなく郷土愛と人間愛の精神に基づき、勇気と責任をもって自己の任務を遂行して下さるよう強く念願するものであります。私もこの信念のもと、町民の先頭に立って政治の姿勢を正し、明るく豊かななかも平和な町づくりのため、あらゆる努力を尽くし町発展と興隆のため全力を傾倒する決意であります。議会を始め、町民各位のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。

新年度の重点事項について大要を説明します。

### 一、産業の振興と基盤整備

① 政府の総合農政、特に新規開田の制限と「自主流通米」の実施を重視する。

② 客土事業の推進、高度技術導入と技術の一元化、防除の徹底を期する。

③ 町道の舗装を重点的に行なう。

二、幼児教育の充実と環境整備



施政方針を説明する藤原町長

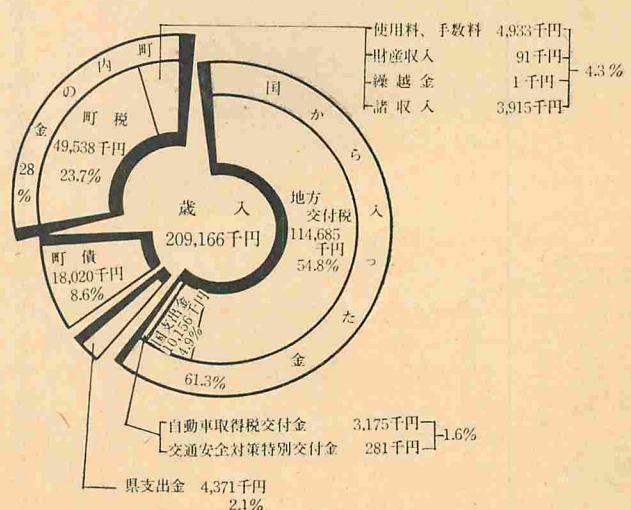
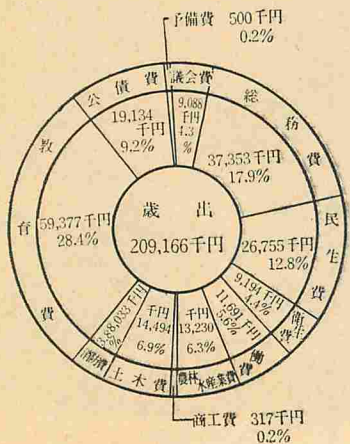
による青少年の健全育成。④ 天王幼稚園、天王保育所の新築。⑤ 子供の遊び場、遊具の設置等、環境の浄化をはかる。⑥ 交通安全防止対策。⑦ 交通指導隊の設置。⑧ カーブミラー、スノーポール、交通標識等、交通事故防止の設備を行なう。⑨ 環境衛生の整備改善による健康で清潔な町づくり。⑩ ゴミ焼却炉の建設による各戸ごとのゴミ収集。⑪ ゴミ収集ポリバケツの補助、捨て場の設置、下水道の基本調査。⑫ 学校教育と社会教育の連携を保ち人づくり。⑬ 中央公民館の整備、分館の補助および活動の強化。

④ 学校の環境整備と学力増進をはかる。⑤ 社会福祉対策の充実、強化を徹底する。

次に特別会計の国民健康保険昭和四十四年度において約三十三パーセント平均をアップしましたが、それでも本年度は約一千万円の赤字が予想されます。原因は制度上の問題であり、農村の若年層の流出による担税力ある被保険者の減少、受給率の比重増、医療費の増高等から保険財源は正に危機に直面し各町村の悩みの種であり、今や大きな問題となっております。県町村会としても強く政府にその抜本改正を要望しておる現状です。

以上五点を重点的に考え、なお事務機構の簡素化、人件費の合理化をはかると共に、民間委

## 44年度一般会計予算の科目別構成比



【訂正】歳出項目の働費は労働費の誤りです

# 希望と不安

## 天中二百四十四人が卒業

「先生長い間お世話になりました。在校生の皆さんお元気で私たちは社会で高校で全力を尽くします。」

三月十五日、天王中の第二十二回卒業式が行なわれ、二百四十四人が学窓を巣立っていった。喜びと希望、そして悲しみと不安のいりまじった表情で、先生や在校生に別れをつげる。別れることはいつの場合もつらいもの。

風はまだまだ冷たいけど自然のいぶきは春をつけています。若人らは大きな夢と希望を胸に秘めて校門をくぐりぬけていった。



先生、父兄の拍手に送られる生徒たち

### 天中就職者の 激励会行なわれる

天王中学校（神谷正二校長）を卒業して就職する生徒の激励会が、このほど中央公民館で行なわれた。

同校を卒業、社会人の仲間入りをする生徒は六十三人、県内二十三人、県外二十六人、家事十四人で県内就職のなかで本町に就職する生徒は八人。激励会は天王町社会福祉協議会の主催で就職する生徒たちを励まし、りっぱな社会人になってもらおうというもの。

会では町長が「正しい事、悪い事を区別してりっぱな強い社会人になってほしい。」と激励のことばをおくり、これにこたえて北海道札幌市に就職する丸谷マチ子さんが「荒波をのりこえて社会のためになる人間になります。」と力強く誓った。

このあと町長との座談会があり、本町社協から贈られた記念品を握って新しいスタートに胸をふくらませている。



記念品を前にして町長の激励の言葉をきき取る生徒たち

## 楽しい一日

### 第十一回家庭 バレーボール大会

第十一回家庭バレーボール大会は三月二日、新装になった町民体育館と天王中体育館の両会場で行なわれた。

参加チームは回を重ねることによつて、前大会より戸開拓始め九チームが新たに加わり、混合十八チーム、主婦十四チーム

の合わせて三十二チーム。午前九時に開会式が行なわれたあと、さっそく熱戦がくりひろげられた。応援する人たちも日曜日とあって、両会場を合わせる六百近く集まった。

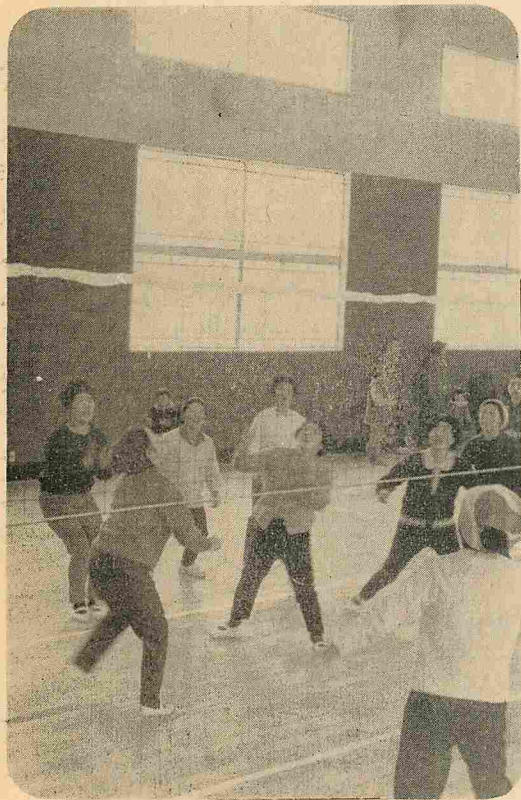
各チームとも練習のあとがみられ、一進一退の攻防戦を展開会場からは「ワン・ツウ・ラスト」のかけ声が体育館いっぱいこだまし、選手たちも会場狭しと動き回った。緊張場面の連続ながらも笑顔、笑顔の楽しい一日を過ごした。

当日の成績は次のとおり

#### ▽混合

◎優勝 二田新町A、○準優勝 勝 大崎B、○第三位 天王

主婦  
◎優勝 児玉、○準優勝 二田新町、○第三位 天玉バラ



ワン・ツウ・ラストボールを追う選手たち



# 春の火災予防運動週間

春季において気象条件の悪影響によって火災が多発しやすいシーズンです。また大火になりやすいシーズンです。全町におたつて四月十日から四月十六日まで火災予防運動週間を実施します。次の注意事項には特に心を配るようしてください。

- 重点事項
  - 子どもの火遊び防止
  - 就寝前の火のもと点検の励行
  - たばこの投げ捨てと寝たばこの防止
  - 液化石油ガス器具の正しい使用

## 家庭の日に親子タコ上げ大会



三月の家庭の日の十六日、天王町裏の広場(理立地)に無数のタコが舞い上がった。天王本郷分館と青少年健全育成東湖小学区協議会の共催で行なわれたタコ上げ大会で、おとなと子ども合わせて市百人が参加した。数日前から家族ぐるみでつくったという約五十枚のタコは、飛行機ダコあり、ヤッコダコあり、ペラボーありで、絵も形もそれぞれ個性的なものばかり。快い春風を受けて空狭しと乱舞していた。「母さんしっかり持っている」「やー走れ、走れ」の声があちこちでとび、家庭の日にふさわしい一日だった。

用しないこと  
○防火について家族みんなで話し合いをすること  
さあ寝よう アツ/そのまえに火の点検 子どもにマツチをもたせるな  
四十四年度  
事業計画決まる

町出かせぎ者の会(会長吉田吉治郎)にこのほど天王町農業協同組合会議室で開かれた。当日は七十人の会員が出席しておこなわれ、四十三年度決算見込み報告、事業報告し今年度の事業計画、予算などを協議した。

なお事業計画は次のとおり  
○八月に出かせぎ者と手紙の交換(留守家庭小学生を主とする)  
○十二月失業保険受給手続説

## 商工会

### 珠算検定試験の合格者

町商工会では、二月十六日に天王中で行なった第二十一回商工会珠算検定試験の合格者をこのほど発表した。受験者百三十一名のうち合格者は七十八名。なお、第二十二回の検定試験は六月一日です。

- 合格者氏名は次のとおり
- 【一級】丸谷明美(天中)
  - 【二級】目黒琢磨(天小)
  - 【三級】石黒真理子(天中)、越後孝子(同)、三浦榮津子(同)、佐藤恵美子(天小)、西村京子(同)、吉田絹子(大崎)
  - 【四級】三浦成子(同)、三浦隆悦(同)、三浦茂(同)、三浦修(同)、升屋百々江
  - 【四級】安田洋子(出戸小)、佐藤忍(同)、薄田恵利子

## 健康管理

### 赤ちゃんの断乳はこうして

生後八〜九か月頃だと、赤ちゃんはわりと母乳に執着を示さないで、簡単に断乳できます。まず、月齢になったら母乳が十分出ても、ミルクや牛乳をコップであたえてください。数回の練習でかなり上手になります。

また、量も多く飲めるようになったら母乳の前にあたえてみましょう。飲めばその分だけ母乳はへり、そのうちにいともなくミルクから牛乳だけで母乳を飲まない授乳が出来ます。ところが母親というものは母

乳があると、いつまでも飲ませたい心理をもつもので、その上便利なものだから、ついいつまでも飲ませつづけ、誕生近くになると、そろそろ断乳しようとするや、にがい薬を乳首にはったりしますが、うまくゆきません。結局、泣いても取けないでやめることが成功のこつです。しかし、夜中の母乳はしばらくはそのまましておくとよいでしょう。昼間と就寝時の母乳をやめさせたことで起った不安や、緊張がある程度消えるのを待って改めて、夜中の母乳をやめるよう努力すべきです。それには、あらかじめ家族全員の了解も得た上で始めてください。第一日の晩は、あてがはづれた赤ちゃんは、三十分からは一時間近くも泣くことがあります。そこが辛抱で抱いたり、あやしたりしておると、そのうち泣き疲れておてしまいます。そう

### 保育所入所式日程

天王町保育所 四月七日、午前十時  
大崎保育所 四月八日、午前十時  
穂丈谷地保育所 四月八日、午後一時

### ことしの職人賃金

町職人組合では四十四年度の職人賃金を次のとおり決めた。  
▽大工、左官、塗装工、電気工 一日二千二百円。▽板金工 同二千三百円。

### 心配ごと相談室

毎週月曜日です  
今月は七日、十四日、二十一日、二十八日の四回開かれます。悩みごと、心配ごとのある人は気軽に役場の町民室へおいでください。開設時間は、午前九時から午後三時までです。

